

ヘルプカード

○ヘルプカードとは…

障害のある方には、自ら「困った」となかなか伝えられなかったり、そもそも「困っている」ことを自覚できなかったりする場合があります。

ヘルプカードは、障害のある方が普段から身につけておくことで、緊急時や災害時、困った際に、周りの方に支援を求めるきっかけをつくるカードです。



ヘルプカードを提示されたら、
記載内容に沿って支援をお願いします。



○記載内容

障害特性や必要とする支援内容、緊急連絡先など

○対象となる方

身体、知的、精神の障害のある方（難病を含む）※障害者手帳の有無を問いません。

○ヘルプカードの使い方

住所や連絡先、手助けしてほしいことなどを、個人情報保護に留意して記入し、普段から持ち歩きます。

災害時や緊急時、日常生活の中で困ったときなど、周囲の方に手助けを求めたいときに、このヘルプカードを周囲に示して、手助けを求めることができます。

○主な活用場面

- 《災害のとき》 災害が発生し、避難が必要なとき
避難生活で適切な支援を受けたいとき
- 《緊急のとき》 道に迷ってしまったとき
パニックや発作、病気の時
- 《日常生活》 ちょっとした手助けが必要なとき